

稲作情報 第1号

令和8年3月22日

黒部市
黒部市農業技術会議

今年も安全・安心で高品質・良食味な「黒部米」の生産に取り組みましょう！
「富富富」は農薬の成分使用回数など生産者登録要件を遵守しましょう。

1 育苗～田植えの計画を立てましょう 【米づくりノート P2参照】

育苗期間の気温や田植えにあわせた育苗計画とし、元気な苗を植えましょう。

「富富富」は、コシヒカリと比べて芽の伸長速度が遅いので、2日程度長めに浸種してください。

【コシヒカリの育苗作業の目安】

| 田植え予定日 | 比重選・種子消毒 | 浸種初日 | 催芽 | 播種 | ハウス搬出 |
|--------|----------|--------|--------|--------|--------|
| 5月10日 | 4月7日頃 | 4月8日頃 | 4月18日頃 | 4月19日頃 | 4月22日頃 |
| 5月15日 | 4月17日頃 | 4月18日頃 | 4月25日頃 | 4月26日頃 | 4月29日頃 |

2 健苗育成のポイント 【米づくりノート P5～9参照】

比重選

◆充実の悪い粃や、ばか苗病等の保菌粃を除去する

比重：うるち 1.13（硫安 5.3kg/20ℓ）、もち 1.08（硫安 3.0kg/20ℓ）

※硫安による発芽障害を防ぐため、比重選が終わったら十分に水洗いをする。

種子消毒

◆「モミガードC水和剤」による薬剤処理

- ・200倍液（種粃 10kg に薬剤 100g/水 20ℓ）に24時間浸漬する。
- ・消毒効果を高めるため、10～15℃を徹底する（15℃が望ましい）。
- ・消毒後の種粃は水洗いせず、そのまま浸種する。

浸種

◆発芽を揃えるため、時々、芽出し袋の上下を入れ替えて、十分に吸水させる

- ・水温 10～15℃で、7～10日程度（浸種積算温度 100℃以上）を目安とする（ただし、**富富富は120℃が目安**です）。
- ・水は **1～2日ごとに交換**する（薬剤消毒粃は、浸種開始から2日間は水の交換を控える）。
- ※浸種桶は直射日光を避け、温度変化の少ない場所に設置する。
- ※水温が10℃未満や15℃以上の場合、芽の揃いが悪く、不均一となりやすい。
- ※水温が高くなる場合は、毎日水の入替えを行う。

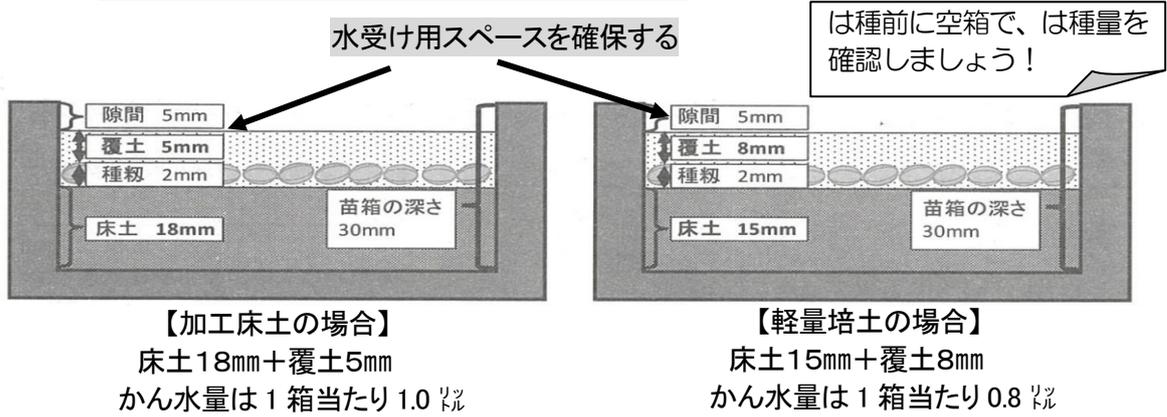
催芽

◆30℃で行い、芽の長さはハト胸～2mm程度に

- ・30℃の場合24時間が目安ですが、芽の揃いを必ず確認しましょう。
- ・細菌性病害が発生しやすくなるため、30℃を超えないよう温度を確認する。
- ・芽の長さは、ハト胸～2mm程度（右の写真で丸杵で囲んだ粃）が目安です。
- ・催芽終了後、速やかに冷水で芽止めする。
- ・水を切った後、換気できる場所で直射日光を避け、保管する。



は種 ◆は種量の目安 乾籾 120g/箱の場合 (催芽籾は容積 190~200ml、重さ 150g)



出芽 ◆育苗器の温度は 30℃で 2~3日が目安
・事前に育苗器のサーモスタットや温度計が正常に作動するかチェックする。

搬出 ◆芽の長さが 1 cmに揃ったらハウスに搬出する
・搬出直後は、なるべく 5℃以下の低温や強い直射日光を避ける。
・かん水は搬出時の天候 (高温・乾燥や低温) に応じて加減する。

育苗 気温が高いと、苗は軟弱徒長気味に、また細菌性病害も発生しやすいので、ハウス内の温度と水管理に十分注意しましょう。

【ハウス内の温度管理の目安】

| | 緑化期 (2~3日) | 硬化期 (13~15日) | 注 意 点 |
|----|---------------|-----------------|-------------------------|
| 昼間 | 25℃以下 | | 30℃を超えないように、早朝から換気する |
| 夜間 | 10℃以上 | | 5℃以下の低温が予想される場合は、保温に努める |

【苗箱施薬剤の散布】 ※1 殺虫、殺菌剤散布機使用の際は機種によってはブラシ交換が必要な場合があります。

| 品種名 | 農 薬 名 | 使 用 方 法 | 対象病虫害 | 成分数 |
|------------------|-------------------|---|---------------------------------|-----|
| 富富富 以外の 品種 | リョーガパディート 粒剤※1 | は種時(覆土前)~田植当日 ※は種量 120g/箱の場合、 50g/箱 | いもち病、イネミズゾウムシ、 イネドロイムシ | 2 |
| | ヨーバルプライム EV箱粒剤 | | いもち病、紋枯病、イネミズ ゾウムシ、ニカメイチュウなど | 3 |
| 富富富 | フェルテラ箱粒剤 | ※高密度には種する場合、 1kg/10a | イネドロイムシ、イネミズゾウム シ、ニカメイチュウなど | 1 |

3 密苗の育苗作業のポイント

密苗は、は種量が多いため、育苗日数 16日程度で根のマット強度が十分得られますが、老化苗や軟弱徒長苗になりやすいので田植作業に応じて、は種箱数を調整しましょう。

また、ハウス内の温度が 25℃以下となるよう、搬出時から換気を徹底しましょう。

【密苗の育苗作業の目安】

| 田植予定日 | 浸 種 | 催 芽 | は 種 | 育苗日数 |
|-------|--------|--------|--------|------|
| 5月10日 | 4月13日頃 | 4月22日頃 | 4月23日頃 | 17日 |
| 5月15日 | 4月21日頃 | 4月28日頃 | 4月29日頃 | 16日 |
| 5月20日 | 4月29日頃 | 5月5日頃 | 5月6日頃 | 14日 |